

1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10

国立公文書館	
分類	返 赤
配架番号	3 A
	14
	32-49

RS 89253  
Cincpac-Cincpoa  
B-  
OKINAWA 26 June

0-1704

# 陸戦兵器要目表



陸戦参考第一編

1341

1500

用済後部

館山海軍砲術學校研究部

0-1704

国立公文書

分類	
配架番号	32-4

めくれず



八七	八七	八六	八六	八五	八五	八四	八三	八二	頁
ゴム浮舟	陸用爆破薬改一	三式爆索	試製點火具	點火的	小型地雷	棒地雷	四式地雷	射焰器	項
九五	九四	九四	九三	九三	九二	九一	九〇	八九	頁
手投用鎗彈大型	攻撃地雷田	對戰車噴進砲	四式三連裝霰彈	九九式小銃特	帝國現有戰車要目表	信管裝藥区分表	陸戰砲分類	機銃小銃等銃用火工兵器組合表	陸用火工兵器組合表(昭和十七年内令)第十五号別表
一〇	九九	九九	九八	九八	九七	九七	九六	九六	項
三輝子八聯裝噴進砲	燒霰彈(口十輝)	八八式信管四型	四式時限信管二型	三式時限信管二型	三式時限信管一型	四四式燒霰彈	三五式發煙管	自走爆藥車	穿孔火具
		一〇七	一〇六	一〇五	一〇四	一〇三	一〇二	一〇一	頁
		三式步(騎)兵銃 九九式小(短小)銃	四式自動小銃	噴進銃	重噴進彈	三式噴進砲	特三式内火艇	特二式内火艇	三式八輝迫撃砲 阻塞一輝改一

五八	五七	五六	五五	五五	五四	五四	五四	五四	頁
輕裝甲車	鐵塊河堰水銃劍	各種火燭發射器	一式機關銃	八式自動拳銃	陸式拳銃	九四式拳銃	十四年式拳銃	十四年式拳銃	項
六七	六六	六五	六四	六三	六一	六〇	五九	五八	頁
手投用鎗彈	甲七機戰車	陸戰自動戰車	機銃車	七(乙)	八九式中戰車	九七式中戰車	九五式輕戰車	輕裝甲車	項
七七	七六	七五	七四	七三	七二	七一	七〇	六九	頁
機銃	機銃特型	九五式機銃	九五式機銃	三式機銃	二十種噴進砲	短十種噴進砲	短十種噴進砲	短十種噴進砲	項
八二	八一	八〇	七九	七八	七九	七八	七八	七八	頁
燒夷筒(甲)	手投火燭瓶	手投煙瓶	手投口鎗彈	發射燈明筒	小銃燒夷彈	川銃煙彈	川銃榴彈	川銃榴彈	項



TRANS

裝藥		砲架		砲身		砲口徑 (口径)	全長 (全長)	砲身長 (砲身長)	施條纏度 (施條纏度)	重量 (重量)
裝藥種	裝藥番号	仰角	俯角	左	右					
特号裝藥特	一〇二七五	二七四	一三六五	二〇度	五度	二七四	一三六五	二二六	五度	一〇八三
一	〇八二五	二七四	一三六五	二〇度	五度	二七四	一三六五	二二六	五度	一〇八三
二	〇六二五	二七四	一三六五	二〇度	五度	二七四	一三六五	二二六	五度	一〇八三
三	〇五〇〇	二七四	一三六五	二〇度	五度	二七四	一三六五	二二六	五度	一〇八三
四	〇四七〇	二七四	一三六五	二〇度	五度	二七四	一三六五	二二六	五度	一〇八三
五	〇四七〇	二七四	一三六五	二〇度	五度	二七四	一三六五	二二六	五度	一〇八三
六	〇三九〇	二七四	一三六五	二〇度	五度	二七四	一三六五	二二六	五度	一〇八三
七	〇三九〇	二七四	一三六五	二〇度	五度	二七四	一三六五	二二六	五度	一〇八三
八	〇三九〇	二七四	一三六五	二〇度	五度	二七四	一三六五	二二六	五度	一〇八三
九	〇三九〇	二七四	一三六五	二〇度	五度	二七四	一三六五	二二六	五度	一〇八三
十	〇三九〇	二七四	一三六五	二〇度	五度	二七四	一三六五	二二六	五度	一〇八三
十一	〇三九〇	二七四	一三六五	二〇度	五度	二七四	一三六五	二二六	五度	一〇八三
十二	〇三九〇	二七四	一三六五	二〇度	五度	二七四	一三六五	二二六	五度	一〇八三
十三	〇三九〇	二七四	一三六五	二〇度	五度	二七四	一三六五	二二六	五度	一〇八三
十四	〇三九〇	二七四	一三六五	二〇度	五度	二七四	一三六五	二二六	五度	一〇八三
十五	〇三九〇	二七四	一三六五	二〇度	五度	二七四	一三六五	二二六	五度	一〇八三

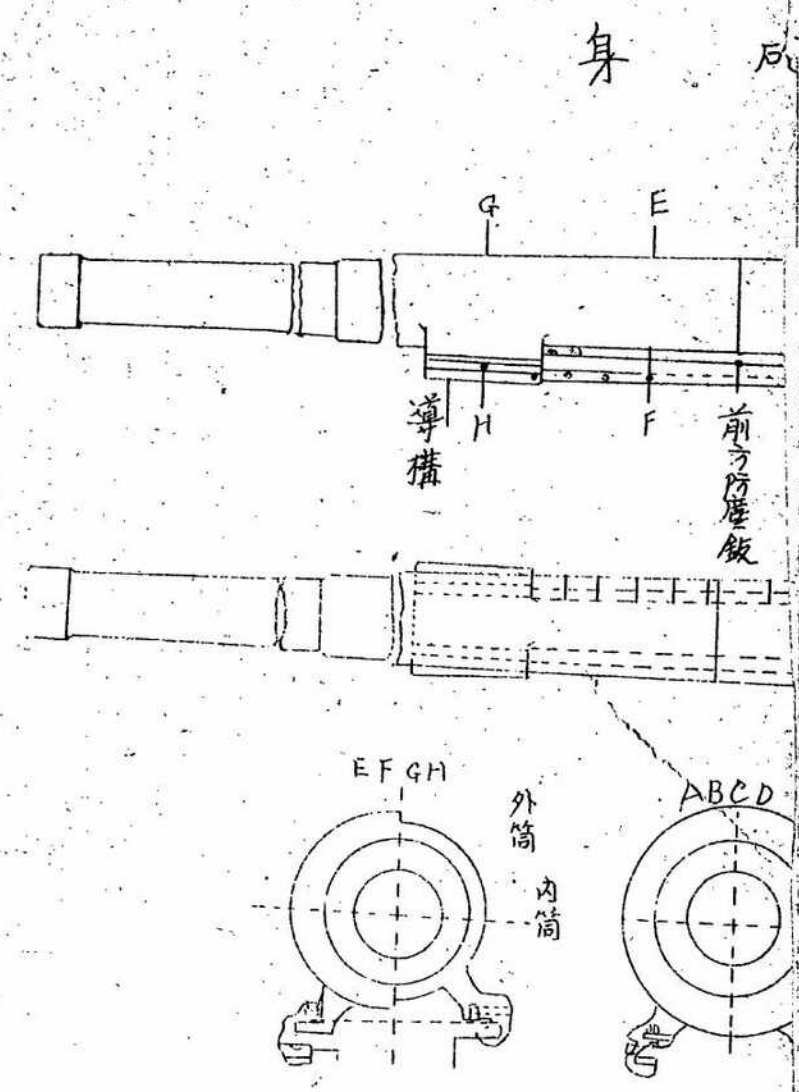
(陸) 十四年式重迫撃砲

完備總重量 四九一〇斤

註

本要目表以外現用セル主たる陸戰兵器左記ハ省略セリ  
 一 觀測具  
 二 觀測車(九四式一號、高射觀測車、修正九〇式砲兵輕觀測車、九七式砲兵輕觀測車)  
 三 化車(九四式軍号散車、九四式軍号消車、自動貨車、除毒車)  
 四 裝甲車(昆式裝甲自動車、スミツ式裝甲自動車、九三式裝甲自動車)  
 五 戰車(加式輕戰車、八九式輕戰車)  
 六 牽引車(牽引自動車、ウインチ、附野戰牽引自動車、九三式五噸牽引車、九五式三噸牽引車)  
 七 運搬車(八噸台車、一噸台車、一五噸台車、彈藥運搬車)  
 八 近接戰器材(各種橋、鉄線鉄、物料檢知器、偵候檢知器)  
 九 其他主たる揚水機、作井機、折疊舟

乙	孔		彈	
	試製 破甲揚彈	全改 石	榴 彈	彈 種
	五 年式 改修 (三七〇)	全 石	五 年式 改修 (五八五)	信 筒
	茶 葉 藥 (或形添融) (一三、六〇)	九 年式 茶葉藥 (或形添融) (四三、〇〇)	茶 葉 藥 (或形添融) (四三、〇〇)	炸 藥 匣
	一 茶 三 〇 〇	全 石	三 四 〇 〇	炸 藥 匣 (形)
	七 〇 〇	全 石	七 〇 〇	炸 藥 匣 (形)
	特 一 三 三 五 〇 一 五 五 〇 二 三 五 〇 三 五 〇 四 五 〇 五 五 〇 六 五 〇 七 五 〇 八 五 〇 九 五 〇 一 〇 五 〇	全 石	VI 一 五 五 〇 三 五 〇 七 五 〇	初 速 (米)
	八 〇 五 〇 六 〇 〇	全 石	八 五 五 〇 三 五 〇 七 五 〇	射 程 (米)
		全 石		彈 孔 概 形











禪		禪杖	信杖	汗染	禪量	初達	禪杖	禪杖
禪杖	禪杖	信杖	汗染	禪量	初達	禪杖	禪杖	禪杖
禪杖	禪杖	信杖	汗染	禪量	初達	禪杖	禪杖	禪杖
禪杖	禪杖	信杖	汗染	禪量	初達	禪杖	禪杖	禪杖
禪杖	禪杖	信杖	汗染	禪量	初達	禪杖	禪杖	禪杖
禪杖	禪杖	信杖	汗染	禪量	初達	禪杖	禪杖	禪杖
禪杖	禪杖	信杖	汗染	禪量	初達	禪杖	禪杖	禪杖
禪杖	禪杖	信杖	汗染	禪量	初達	禪杖	禪杖	禪杖
禪杖	禪杖	信杖	汗染	禪量	初達	禪杖	禪杖	禪杖
禪杖	禪杖	信杖	汗染	禪量	初達	禪杖	禪杖	禪杖



架		身	身	身	身	身	身	身
架	身	身	身	身	身	身	身	身
架	身	身	身	身	身	身	身	身
架	身	身	身	身	身	身	身	身
架	身	身	身	身	身	身	身	身
架	身	身	身	身	身	身	身	身
架	身	身	身	身	身	身	身	身
架	身	身	身	身	身	身	身	身
架	身	身	身	身	身	身	身	身
架	身	身	身	身	身	身	身	身



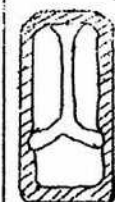

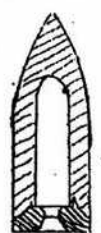











彈丸	破甲彈	破甲彈	破甲彈	破甲彈
信管(瓦)	八式小彈	八式小彈	八式小彈	八式小彈
炸藥(肝)	黃色炸藥	黃色炸藥	黃色炸藥	黃色炸藥
重量	〇.〇〇〇	〇.〇〇〇	〇.〇〇〇	〇.〇〇〇
筒長	一八〇	一八〇	一八〇	一八〇
初速	1100	1100	1100	1100
最大射程	1500	1500	1500	1500
彈丸概形				

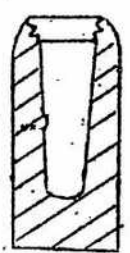
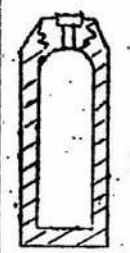
架	身	口徑	全長	筒長	重量
九七〇	一一〇	〇.五	一五八	一三三	一.一〇
四度	仰角	仰角	仰角	仰角	仰角
五度	仰角	仰角	仰角	仰角	仰角
一度	仰角	仰角	仰角	仰角	仰角
水	仰角	仰角	仰角	仰角	仰角
三五	仰角	仰角	仰角	仰角	仰角
六一〇	仰角	仰角	仰角	仰角	仰角
五三〇	仰角	仰角	仰角	仰角	仰角









彈	彈	彈	彈	彈	彈	彈	彈	彈	彈
九四式	九四式	九四式	九四式	九四式	九四式	九四式	九四式	九四式	九四式
信管(包)	信管(包)	信管(包)	信管(包)	信管(包)	信管(包)	信管(包)	信管(包)	信管(包)	信管(包)
炸藥(形)	炸藥(形)	炸藥(形)	炸藥(形)	炸藥(形)	炸藥(形)	炸藥(形)	炸藥(形)	炸藥(形)	炸藥(形)
彈殼	彈殼	彈殼	彈殼	彈殼	彈殼	彈殼	彈殼	彈殼	彈殼
初建(形)	初建(形)	初建(形)	初建(形)	初建(形)	初建(形)	初建(形)	初建(形)	初建(形)	初建(形)
最大射程(米)	最大射程(米)	最大射程(米)	最大射程(米)	最大射程(米)	最大射程(米)	最大射程(米)	最大射程(米)	最大射程(米)	最大射程(米)
彈丸	彈丸	彈丸	彈丸	彈丸	彈丸	彈丸	彈丸	彈丸	彈丸
									

裝	裝	裝	裝	裝	裝	裝	裝	裝	裝
裝藥種	裝藥種	裝藥種	裝藥種	裝藥種	裝藥種	裝藥種	裝藥種	裝藥種	裝藥種
裝藥量(斤)	裝藥量(斤)	裝藥量(斤)	裝藥量(斤)	裝藥量(斤)	裝藥量(斤)	裝藥量(斤)	裝藥量(斤)	裝藥量(斤)	裝藥量(斤)
彈殼	彈殼	彈殼	彈殼	彈殼	彈殼	彈殼	彈殼	彈殼	彈殼
初建(形)	初建(形)	初建(形)	初建(形)	初建(形)	初建(形)	初建(形)	初建(形)	初建(形)	初建(形)
最大射程(米)	最大射程(米)	最大射程(米)	最大射程(米)	最大射程(米)	最大射程(米)	最大射程(米)	最大射程(米)	最大射程(米)	最大射程(米)
彈丸	彈丸	彈丸	彈丸	彈丸	彈丸	彈丸	彈丸	彈丸	彈丸











丸		弾	
十一年式 發煙彈	十一年式 代用彈	十一年式 榴彈	彈種 信管(丸)
公式 (七五)	令右	九三式 榴白 (一九三)	炸藥(起)
茶粉 黃燐 〇.〇三〇	小粒藥 〇.〇八五	茶粉 直埋燐 〇.〇三六	信管 (起)
二七六〇	二五〇〇	二五〇〇	筒 (起)
			筒 (起)
	令右		初速(初)
			最大射程
			彈丸概形

(陸)十一年式曲射歩兵砲

架	砲	身	砲
八三 三七度	仰角 俯角	七 〇	口径(砲)
ナシ	左右各 二度	六九五 (九三式)	全長
ナシ	前後 各合	五五〇	砲條
ナシ	標 重	五五〇	重量
ナシ	卸 重	四〇〇 三〇〇 二〇〇 一〇〇	区分 重量(砲)
一三五	重量 (砲)		重量(砲)

床板、重量 三五五斤

砲備總重量(除基架筒) 六三三斤

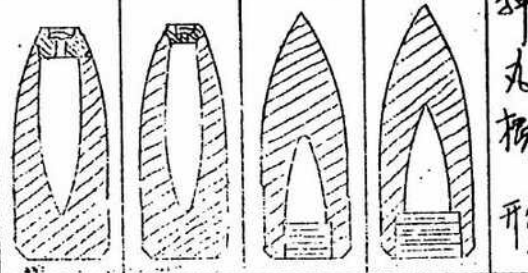
裝藥量(砲) 〇.〇一七

除銅箔(丸) ナシ



丸		彈	
代用彈	榴彈	代用彈	徹甲彈
九四式	九四式	九四式	九四式
信管(尾)	信管(尾)	信管(尾)	信管(尾)
炸藥(射)	炸藥(射)	炸藥(射)	炸藥(射)
身重	身重	身重	身重
筒重	筒重	筒重	筒重
初速	初速	初速	初速
最大射程	最大射程	最大射程	最大射程
彈丸概形	彈丸概形	彈丸概形	彈丸概形

會石	ナシ	ナシ	ナシ
小粒藥	ナシ	ナシ	ナシ
〇六四五	〇六四五	〇六四五	〇六四五
一五五	一五五	一五五	一五五
七三三	七三三	七三三	七三三
五〇〇	五〇〇	五〇〇	五〇〇



裝		砲		砲	
管狀裝	裝藥種	仰角	俯角	仰角	俯角
〇一七	〇一七	〇一七	〇一七	〇一七	〇一七
〇一七	〇一七	〇一七	〇一七	〇一七	〇一七
〇一七	〇一七	〇一七	〇一七	〇一七	〇一七
〇一七	〇一七	〇一七	〇一七	〇一七	〇一七
〇一七	〇一七	〇一七	〇一七	〇一七	〇一七
〇一七	〇一七	〇一七	〇一七	〇一七	〇一七

完備總重量 (砲列砲車) 三二七斤  
 裝藥種 裝藥量 點火藥 除銅箔 (尾)  
 仰角 俯角 仰角 俯角  
 〇一七 〇一七 〇一七 〇一七  
 〇一七 〇一七 〇一七 〇一七  
 〇一七 〇一七 〇一七 〇一七  
 〇一七 〇一七 〇一七 〇一七  
 〇一七 〇一七 〇一七 〇一七  
 〇一七 〇一七 〇一七 〇一七





































備考	兵装	機関	体		陸
			回	数員	
先備總重量(武器彈藥除く)一八八〇kg 九〇式戦車 五七式戦車 九二式戦車 九三式戦車 九四式戦車 九五式戦車 九六式戦車 九七式戦車 九八式戦車 九九式戦車 一〇〇式戦車	九〇式戦車 五七式戦車 九二式戦車 九三式戦車 九四式戦車 九五式戦車 九六式戦車 九七式戦車 九八式戦車 九九式戦車 一〇〇式戦車	最大出力(馬力) 最大標準速度(秒速) 標準種別携行量(時間) 燃料	全長	全幅	陸
			全高	全幅	
先備總重量(武器彈藥除く)一八八〇kg			全高	全幅	陸
九〇式戦車			全高	全幅	
五七式戦車			全高	全幅	陸
九二式戦車			全高	全幅	
九三式戦車			全高	全幅	陸
九四式戦車			全高	全幅	
九五式戦車			全高	全幅	陸
九六式戦車			全高	全幅	
九七式戦車			全高	全幅	陸
九八式戦車			全高	全幅	
九九式戦車			全高	全幅	陸
一〇〇式戦車			全高	全幅	

備考	兵装	機関	体		陸
			回	数員	
先備總重量(武器彈藥除く)一八八〇kg 九〇式戦車 五七式戦車 九二式戦車 九三式戦車 九四式戦車 九五式戦車 九六式戦車 九七式戦車 九八式戦車 九九式戦車 一〇〇式戦車	九〇式戦車 五七式戦車 九二式戦車 九三式戦車 九四式戦車 九五式戦車 九六式戦車 九七式戦車 九八式戦車 九九式戦車 一〇〇式戦車	最大出力(馬力) 最大標準速度(秒速) 標準種別携行量(時間) 燃料	全長	全幅	陸
			全高	全幅	
先備總重量(武器彈藥除く)一八八〇kg			全高	全幅	陸
九〇式戦車			全高	全幅	
五七式戦車			全高	全幅	陸
九二式戦車			全高	全幅	
九三式戦車			全高	全幅	陸
九四式戦車			全高	全幅	
九五式戦車			全高	全幅	陸
九六式戦車			全高	全幅	
九七式戦車			全高	全幅	陸
九八式戦車			全高	全幅	
九九式戦車			全高	全幅	陸
一〇〇式戦車			全高	全幅	

考備	兵装	機関			体			機銃車
		一型	二型	三型	一型	二型	三型	
一機銃車一型及一機銃車二型 二機銃車一型(陸)九三式側車 三機銃車二型(陸)九五式側車	各重士一機銃又八九六式輕機銃 一機銃又八九六式輕機銃 二機銃又八九六式輕機銃 三機銃又八九六式輕機銃	式機銃 式機銃 式機銃 式機銃	式機銃 式機銃 式機銃 式機銃	式機銃 式機銃 式機銃 式機銃	式機銃 式機銃 式機銃 式機銃	式機銃 式機銃 式機銃 式機銃	式機銃 式機銃 式機銃 式機銃	機銃車

考備	兵装	機関			体			
		一型	二型	三型	一型	二型	三型	
九式戰車 五七戰車 一門戰車 九式戰車 一門戰車 九式戰車 一門戰車	九式戰車 五七戰車 一門戰車 九式戰車 一門戰車 九式戰車 一門戰車	式機銃 式機銃 式機銃 式機銃	式機銃 式機銃 式機銃 式機銃	式機銃 式機銃 式機銃 式機銃	式機銃 式機銃 式機銃 式機銃	式機銃 式機銃 式機銃 式機銃	式機銃 式機銃 式機銃 式機銃	機銃車

(陸)八九式中戰車(乙)





(陸)九八式三十七耗戦車砲

砲身		架橋		完備—總重量 一九一五磅
口徑(耗)	全長(耗)	仰角	俯角	
三七〇	一三五八五	四四度	左 右 各 一〇度	九四式榴彈 九四式小口径 九三式小口径 九三式小口径
二〇度	一五度	左 右 各 一〇度	左 右 各 一〇度	
砲種		信 信		初速(米/秒)
九四式榴彈	九四式小口径	九三式小口径	九三式小口径	最大最小射程(米)
六八五〇	六八五〇	〇一三四〇〇	〇一三四〇〇	〇一三四〇〇
六七六〇	六七六〇	〇一三四〇〇	〇一三四〇〇	〇一三四〇〇

短十二耗砲

砲身		架橋		裝藥種類 裝藥量
口徑(耗)	全長(耗)	仰角	俯角	
一二〇	一五一〇	七五度	一五度	計畫初速(米/秒)
一四四〇	一四四〇	全周	全周	射表初速(米/秒)
七旋	七旋	六	三	最大射程(米)
二四米	二四米	二七〇	二七〇	最大射程(米)
三二八	三二八	二九〇	二九〇	最大射程(米)
三二八	三二八	二九〇	二九〇	最大射程(米)



目		特		用	
發射速度(卷)	約 一五	徵	短十二種迫撃砲	用途	局址防禦殘彈利用一應急砲
射距離	裝藥量 250g / 100g 調節可能 = 依 1350-1900 米	先備總重量(砲)	一六三 (山澤砲身八三)	特	四五口径十管式十種砲及四口径 四式十二種砲彈丸發射可能 夕ルモノニシテ砲身ハ鑄鐵製トシ生 産多極端ニ容易ナリ

丸		彈		備		先備總重量(砲)		鞅間距離(砲)		身		砲		用					
對着	信	二〇三三	彈徑(耗)	彈長(耗)	炸藥量(砲)	先備彈量(砲)	六四二	七五度	五度	二二三三	二〇〇〇	仰	角	角	口徑(耗)	砲身長(耗)	用途	二十種噴進砲	
管	噴出孔	一八五五	噴出秒時(秒)	最大射程(米)	噴進砲四發ヲ格致ニ得ル彈藥車ニ付テ屬ス	一八〇													
管	噴出孔	一六八	九一																
管	噴出孔	一六八	九一																



彈種用途	彈帶通	假稱阻礙彈	假稱照明彈	燃燒彈
水攻對空防禦用	水攻對空防禦用	敵機誘惑	敵機誘惑	敵機誘惑
信管	信管	特微	特微	特微
炸藥	炸藥	特微	特微	特微
先備重量(克)	先備重量(克)	先備重量(克)	先備重量(克)	先備重量(克)
仰角六。度ニテ高度今米水平距離一三。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入	仰角六。度ニテ高度今米水平距離一三。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入	仰角六。度ニテ高度今米水平距離一三。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入	仰角六。度ニテ高度今米水平距離一三。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入	仰角六。度ニテ高度今米水平距離一三。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入
仰角五。度ニテ高度三〇。米水平距離一四。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入	仰角五。度ニテ高度三〇。米水平距離一四。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入	仰角五。度ニテ高度三〇。米水平距離一四。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入	仰角五。度ニテ高度三〇。米水平距離一四。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入	仰角五。度ニテ高度三〇。米水平距離一四。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入
仰角三。度ニテ高度一五。米水平距離一〇。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入	仰角三。度ニテ高度一五。米水平距離一〇。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入	仰角三。度ニテ高度一五。米水平距離一〇。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入	仰角三。度ニテ高度一五。米水平距離一〇。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入	仰角三。度ニテ高度一五。米水平距離一〇。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入
仰角一。度ニテ高度五。米水平距離三。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入	仰角一。度ニテ高度五。米水平距離三。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入	仰角一。度ニテ高度五。米水平距離三。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入	仰角一。度ニテ高度五。米水平距離三。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入	仰角一。度ニテ高度五。米水平距離三。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入
仰角〇。度ニテ高度〇。米水平距離〇。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入	仰角〇。度ニテ高度〇。米水平距離〇。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入	仰角〇。度ニテ高度〇。米水平距離〇。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入	仰角〇。度ニテ高度〇。米水平距離〇。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入	仰角〇。度ニテ高度〇。米水平距離〇。米ニ於テ發煙筒ノ發火シテ九。秒間發煙入

備序	目要		先備總重量(克)	特微	用途
	射高(米)	射程(米)			
分射六個一個二〇発 準体トナリ 運搬容易	一五〇〇	一〇〇〇	一	九七式曲射歩兵砲(ストライクスロウ)通 撃砲ノ砲身ヲ鋼管ニ轉換スル等部 品ヲ出來得ルモノ生左容易ト如ク改 造セシム	對空防禦 水陸所禦 火點判壓 人馬殺傷

駐退前、推進 係	1. 水平距離、移動距離、必要出力量 2. 駐退機注油量、適當ナリキ 3. 全速却長ニ異状ナキ 4. 全速却長ニ異状ナキ 5. 全速却長ニ異状ナキ 6. 全速却長ニ異状ナキ 7. 全速却長ニ異状ナキ 8. 全速却長ニ異状ナキ 9. 全速却長ニ異状ナキ 10. 全速却長ニ異状ナキ	30kg以内 比重1.127 1.45kg 4kg以内 3kg以内	駐退機連結仕入 仰角調整ノ杯法 要スルバ、分解 入ヲ行フ 人力ニシテ最大出力量 調整ノ杯法 調整ノ杯法
俯仰装置	1. 左右側、旋回力量 2. 左側、旋回把手、着脱具、合 3. 旋回盤、弧上、螺軸、ハ、滑、滑、滑 4. 旋回固定装置、良否 1. 全機、作動、良否、各部、ハ、發條力ニ依	3kg以内	特ニ多ク時ハ、調整 角度ヲ換ヘ行フ
旋回装置			

九六式二十五粒機銃三型

目	要	特徴 旋回俯仰、力式トシテ構造、極メテ簡單 トナラシメテ、運搬、鐵製機ニ依ル、 外分解、上人力搬送、入事、可ナリ、擔任 鐵製機、又ハ木製銃床ニ依ル	
	最大仰角(度)		八五
	最大俯角(度)		一五
	最大射程(米)		六五〇
	最大射高(米)		三五〇
發射速度(發分)	計費二五〇、實際一〇		
完備總重量(kg)	二五〇		

目		要		特 徴	用 途
發射速度(發/分)	射程(米)	初速(秒)	先備總重量(kg)		
七五五	五〇〇	三四〇	三七	八	一〇〇式機關銃特型 降下部隊隨身兵器人員殺傷用 一〇〇式機關銃ヲ降下傘降下部隊 隨身兵器トシテ三〇所量式ニ改造セラル

目		要		特 徴	用 途
先備總重量(kg)	發射速度(發/分)	最大仰角(度)	最大射程(米)		
一五〇	一五〇	八五	一五〇〇	一五〇〇	九六式二十五粒機關銃八型 對戰車砲代用 對空防禦 局地防禦 九六式二十五粒機關銃ヲ運搬容易ナル如ク 車輪ヲ付セル 本銃ハ彈藥包四五〇發ヲ收納シ得ル 彈藥運搬車ヲ附隨セリ
	計費一五〇			實際一二〇	



霰彈銃

備	彈	威力	用途
片	丸	五〇米ニ於テ松板一吋ヲ貫徹	小銃ノ代用 口ヤケル地帯内近迫戦用
大日本織友會會員ノ獵銃中口径 一二番(八粒)ニ至テ五才提供出セメタ 此ノニテ彈裝併裝連發ノ數種アリ 試製葉莖中一徑六五粒ノ銅球 十二個ヲ收納ス			

甲	用途	火點射壓送裝因土手榴彈的使用
要	目	口径半徑(米) 射距離(米)
見	準總重量	四五〇瓦
小銃	煙彈	
甲	用途	一般煙幕ノ合ニ
要	目	發煙秒時(秒) 射距離(米)
見	準總重量	四八〇瓦

小銃燒夷彈

用途 燒打火點刺燈煙幕辰張

射距離(米) 一八六

先備總重量 四六二瓦

發射發煙筒

射距離(米) 發煙秒時(秒) 重量(瓦)  
 三〇〇 六〇 一三七〇

明照點高度(米) 照明力 重量(瓦)  
 八五 三〇米附近發射距離  
 八六〇

手投圓錐彈

用途 戰車破壞用

威力 七〇耗鋼板ヲ穿孔ニ得

信管炸藥(瓦) 高廿耗 底徑(耗) 形狀 投擲距離(米)

着發 六三〇 一二〇 一〇〇 平線中給休 約一〇

先備總重量 八二〇瓦

手投煙瓶

用途 戰車特火點ノ眼渣ニ用

投擲距離(米) 發煙秒時(秒) 重量(瓦)

約一〇 約六〇 三七五





四式地雷

完備 總重量	要目		特 徴	用 途
	威力	信管		
三 七 七 六 斤	二 九	炸藥(斤) 寸度(粒之寸)	主中埋設時限地雷的管制地雷的使用 不製管內ニ炸藥ヲ充填シトコバノクライト 製信管ヲ有スルヲメ地雷探知機ニ依ル 発見不可能ナリ 尋常土ニ深サニテ五糎(地面ヨリ管体上面迄) ニ埋設シ多場合直径六米深サニ米破孔 ヲ作リ砂塵五十米噴キ上ガル	

棒地雷

完備 總重量	要目		用 途
	威力	信管	
一 四 三 斤	一 〇 〇 〇	長サ(粒) 高サ(粒) 幅(粒) 形状	戦車用若改良及埋設地雷トシテ戦車履帯ヲ 断シ

小型地雷

用途  
土地淺ク埋設シテ踏ム特々索ヲ曳キテ發火シ殺傷破壞セントス

信  
炸藥(炸) 徑(耗) 高サ(耗)  
踏破ニ効カシク  
二二〇 九〇

完備總重量 五斤

點火的

用途  
川流等ニテ射撃發火セシメ陸用ノ保險藥ヲ起爆セシメ更ニ地雷ヲ誘爆セシム

寸  
藥包 黑色 小粒藥 一、三

法(起) 300x300x100

完備總重量 二斤

用途

時限秒時

三	三〇分
三	一時間
四	三時間

三式爆索

用途

特徴

地上航空機、鉄條網柵等破壊用  
重量一匁(爆索ベント5.8g)長サ一米ニテ  
陸用ニシテ得附座セル點火具ニヨリ發火  
シ三分又ハ三分、延期ヲ以テ爆索ス  
五ノ管製、爲運搬取扱ニ便シク又水密  
性ニテ又耐シ







(附)  
 各種陸戰兵器並同彈藥要目ハ本表參照ノコト  
 一砲欄中陸ヲ附シテ九七六陸軍制式兵器ヲ示ス  
 二信管欄中括弧内ノモノハ改正前ノモノヲ示ス

重砲彈筒 八九式	八九式重砲彈筒	八九式小砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
	八九式信管彈筒	八九式小砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
陸 十軍式 榴彈筒	十軍式榴彈筒	同	定裝藥	小粒藥		
	十軍式榴彈筒	同	定裝藥	小粒藥		
陸 九四式 三七砲	九四式三七砲	九四式三七砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
	九四式三七砲	九四式三七砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
陸 九三式步兵砲	九三式步兵砲	九三式步兵砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
	九三式步兵砲	九三式步兵砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
陸 九二式步兵砲	九二式步兵砲	九二式步兵砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
	九二式步兵砲	九二式步兵砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
陸 九一式步兵砲	九一式步兵砲	九一式步兵砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
	九一式步兵砲	九一式步兵砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
陸 九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
	九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
陸 九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
	九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
陸 九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
	九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		

陸 九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
	九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
陸 九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
	九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
陸 九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
	九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
陸 九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
	九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
陸 九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
	九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
陸 九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		
	九〇式五種七戰車砲	九〇式五種七戰車砲發	定裝藥	廢耗五方 形藥		









陸軍用火工兵器組合表

種	銃	分	種	彈	裝	藥	保	紙	事						
銃	(陸) 九六式輕機銃	(陸) 十二年式輕機銃	九二式重機銃	九二式重機銃	九二式普通實包 九二式除銅實包 九二式微甲實包 九二式燒夷實包 九二式曳光實包	三番管狀藥 二号空包藥	保彈板 函紙	一彈藥八九七式 載機銃二兼用 但昭和十五年 九月以前製造 三ノ八機用 二彈藥八九七式 九二式輕機 銃及九二式小銃 二機甲二得	一彈藥八九七式 載機銃二兼用 但昭和十五年 九月以前製造 三ノ八機用 二彈藥八九七式 九二式輕機 銃及九二式小銃 二機甲二得						
										(陸) 九七式車載重機銃	九七式車載重機銃	九二式普通實包 九二式除銅實包 九二式微甲實包 九二式燒夷實包 九二式曳光實包	三番管狀藥 二号空包藥	保彈板 函紙	一彈藥八九七式 載機銃二兼用 但昭和十五年 九月以前製造 三ノ八機用 二彈藥八九七式 九二式輕機 銃及九二式小銃 二機甲二得
(陸) 九二式輕機銃	九二式輕機銃	九二式普通實包 九二式除銅實包 九二式微甲實包 九二式燒夷實包 九二式曳光實包	無煙小銃藥 二号空包藥	保彈板 函紙	一彈藥八九七式 載機銃二兼用 但昭和十五年 九月以前製造 三ノ八機用 二彈藥八九七式 九二式輕機 銃及九二式小銃 二機甲二得										
						(陸) 九二式車載輕機銃	九二式車載輕機銃	九二式普通實包 九二式除銅實包 九二式微甲實包 九二式燒夷實包 九二式曳光實包	無煙小銃藥 二号空包藥	保彈板 函紙	一彈藥八九七式 載機銃二兼用 但昭和十五年 九月以前製造 三ノ八機用 二彈藥八九七式 九二式輕機 銃及九二式小銃 二機甲二得				
(陸) 九九式小銃	(陸) 九九式短小銃	九九式普通實包 九九式除銅實包 九九式微甲實包 九九式燒夷實包 九九式曳光實包	三番管狀藥 二号空包藥	保彈板 函紙	一彈藥八九七式 載機銃二兼用 但昭和十五年 九月以前製造 三ノ八機用 二彈藥八九七式 九二式輕機 銃及九二式小銃 二機甲二得										
						九九式普通實包 九九式除銅實包 九九式微甲實包 九九式燒夷實包 九九式曳光實包	無煙小銃藥 二号空包藥	保彈板 函紙	一彈藥八九七式 載機銃二兼用 但昭和十五年 九月以前製造 三ノ八機用 二彈藥八九七式 九二式輕機 銃及九二式小銃 二機甲二得						



一〇印、海軍現用彈藥ヲ示ス

(備考)

銃短機	銃	拳	
(陸) 〇式機關短銃	(陸) 九四式拳銃	(陸) 十四年式拳銃	(陸) 八式小銃
藥彈短機	藥彈拳	藥彈拳	藥彈銃小式八
〇式機關短銃藥	九式催淚彈藥筒 九式催淚彈藥筒	九式催淚彈藥筒 九式催淚彈藥筒	被鋼實包 九式徹甲實包 狹窄射擊實包 空包 擬製彈 實包
無煙拳銃藥	無煙拳銃藥	無煙拳銃藥	無煙小銃藥 小粒藥 空包藥
シナ	シナ	シナ	子彈挿
紙	紙	紙	紙
彈藥八十四年式 拳銃彈藥	彈藥十四年式 拳銃彈藥	彈藥十四年式 拳銃彈藥	彈藥三六六 小銃彈藥同

銃	小	銃
(陸) 四四式騎銃	(陸) 三八式小銃	(陸) 九九式小銃 (陸)九九式短小銃
藥彈銃騎式四四	藥彈銃騎式三八	藥彈銃小式九九 藥彈銃輕式六九 藥彈銃輕式年一十
被鋼實包 九二式徹甲實包 狹窄射擊實包 空包 擬製彈 實包	被鋼實包 九二式徹甲實包 狹窄射擊實包 空包 擬製彈 實包	被鋼實包 九三式徹甲實包 九二式徹甲實包 九二式燒夷實包 九二式除鋼實包 空包 擬製彈 實包
無煙拳銃藥 小粒藥 空包藥	無煙小銃藥 小粒藥 空包藥	無煙拳銃藥 三番管狀藥 無煙小銃藥 空包藥
子彈挿	子彈挿	子彈挿
紙	紙	紙
彈藥三六六 小銃彈藥同	彈藥三六六 小銃彈藥同	彈藥九九式 輕機銃彈藥 彈藥三六六 小銃彈藥同 (空包)除鋼



一〇印ハ海軍現用彈藥ヲ示ス  
 二各銃要目ハ本表參照ス

(備考)

銃短機	銃	拳	銃
(陸) 百〇式機關短銃	(陸) 九四式拳銃	(陸) 十四年式拳銃	(陸) 八式小銃
藥彈短機	藥彈式	藥彈式	藥彈銃小式
廣 一已	廣 九式催淚彈筒 九式催淚彈筒	廣 九式催淚彈筒 九式催淚彈筒	廣 被鋼實包 九式徹甲實包 狹窄射擊實包 空包 擬製彈 廣 一已
無煙拳銃藥	無煙拳銃藥	無煙拳銃藥	無煙小銃藥 小粒藥 空包藥
シナ	シナ	シナ	子彈挿
紙	紙	紙	紙
彈藥八十四年式拳銃彈藥同	彈藥十四年式拳銃彈藥同	彈藥十四年式拳銃彈藥同	彈藥八式小銃彈藥同

銃	銃	銃
(陸) 四四式騎銃	(陸) 八式騎銃	(陸) 八式騎銃
藥彈銃式四四	藥彈銃式八三	藥彈銃式八三
廣 一已	廣 九式徹甲實包 九式徹甲實包 狹窄射擊實包 空包 擬製彈	廣 九式徹甲實包 九式徹甲實包 狹窄射擊實包 空包 擬製彈
無煙拳銃藥 小粒藥	無煙小銃藥 小粒藥	無煙小銃藥 小粒藥
子彈挿	子彈挿	子彈挿
紙	紙	紙
彈藥八式小銃彈藥同	彈藥八式小銃彈藥同	彈藥八式小銃彈藥同





軌平の調整  
 軌平の調整は、軌平の中心を基準として、軌平の両側を調整する。軌平の中心は、軌平の両側の中心を結ぶ線の中点である。軌平の両側の中心は、軌平の両側の中心を結ぶ線の中点である。軌平の両側の中心は、軌平の両側の中心を結ぶ線の中点である。

軌平の調整は、軌平の中心を基準として、軌平の両側を調整する。軌平の中心は、軌平の両側の中心を結ぶ線の中点である。軌平の両側の中心は、軌平の両側の中心を結ぶ線の中点である。軌平の両側の中心は、軌平の両側の中心を結ぶ線の中点である。

軌平の調整は、軌平の中心を基準として、軌平の両側を調整する。軌平の中心は、軌平の両側の中心を結ぶ線の中点である。軌平の両側の中心は、軌平の両側の中心を結ぶ線の中点である。軌平の両側の中心は、軌平の両側の中心を結ぶ線の中点である。

軌平の調整は、軌平の中心を基準として、軌平の両側を調整する。軌平の中心は、軌平の両側の中心を結ぶ線の中点である。軌平の両側の中心は、軌平の両側の中心を結ぶ線の中点である。軌平の両側の中心は、軌平の両側の中心を結ぶ線の中点である。

第三項 退却量目盛板

退却量目盛板ハ黄銅製板、長錐ニシテ儀板左側ニ螺着セシテ遊標ヲ之ニ  
 裝入シ目盛ハ五毫單位ニテ五五の毫ヨリ一四三の毫ニテ刻シ發砲時、砲、退却  
 量ヲ測定ス

第四節 閉鎖機

閉鎖機ハ次、各部ヨリ成ル

尾栓 閉鎖錘 引金裝置 安全裝置 殼拔

第一項 尾栓

尾栓ハ横断面長方形ニシテ尾栓室ニ對シ左右ニ滑動ス 左側ヨリ半円形ニ削削シ其  
 前面ヨリ斜面上ニ裝填ニ便ナラシム 右側面ヨリ托坐室ヲ穿テ懸金一同錐子  
 引金動作先全發條ト共ニ托坐ヲ收容シ其、上方ニ安全子、軸孔ヲ穿テ尾栓  
 中央ニ打針室ヲ穿テ室、前端ニ廳底板ヲ螺着シ其、後方ニ打針ヲ收容ス  
 室、後部ハ周壁ニ凹凸ヲ設テ打針室蓋ヲ鈎番又打針室、右方ハ托坐室ニ  
 相通ス 尾栓、後面右下方ニハ小孔ヲ穿テ安全栓、裝入スルニ供マ 尾栓上面  
 ニ斜溝ヲ設テ閉鎖錘兩臂部ヲ收容シ又右邊緣ニ引金ヲ容ヌル室及引金軸室ヲ設ケテ  
 引金室ニ接シ安全子全發條發條筒ヲ容ヌル室ヲ穿テ安全裝置、更換挺軸室ニ通ス  
 尾栓、前面上下邊緣ニ殼拔、作動スベキ導溝ヲ設ケ其、中央ニハ殼拔押金ヲ取付  
 ケ又内端ニハ殼拔ニ依リ尾栓、閉鎖ヲ鈎挽スベキ段肩部ヲ設ケ殼拔押金ニ依  
 リ尾栓開放、終期ニ於テ殼拔、段部ニ接衝シ打殼放出ヲ確抑ラシム  
 尾栓、上下面ハ重量軽減、爲穿孔ニ且埃除、爲下面ニ細溝ヲ設ケ

第二項 閉鎖錘

閉鎖錘把手ハ軸滑動輪環坐、起動挺、固定螺等ヨリ成ル  
 閉鎖錘把手ハ上部平面端ニ植込シ手動ニ依リ用用スルニ供シ閉鎖錘把手下面ニ  
 ハ安全子、頭部ニ對抗スル段部ヲ設ケ平面部下面ニハ尾栓、斜溝ニ嵌合スベキ  
 突部ヲ有シ閉鎖錘、回轉運動ヲ尾栓、左右運動トシ尾栓緊鎖、時ハ尾栓斜溝  
 ノ形狀ト突部、形狀ニ依リ發砲時、尾栓開放ヲ防止ス、上部ハ腕曲シ滑動輪ヲ裝着  
 シ閉鎖發條筒ニ對抗セシム 閉鎖錘軸ハ平面部ヨリ下方ニ延長セル長錐ニシテ閉鎖  
 錘軸室ニ裝入シ下部ニ數個、弧狀切欠部ニ設ケ閉鎖錘起動挺ヲ裝入シ環坐及固定螺









用途		分類	
野戰砲	攻城砲	野戰砲	攻城砲
野戰砲 歩兵砲 山砲 騎砲 野砲 自動砲	攻城砲 高射砲	野戰砲 歩兵砲 山砲 騎砲 野砲 自動砲	野戰砲 歩兵砲 山砲 騎砲 野砲 自動砲
砲身長五口径、榴彈砲 砲身長四口径、榴彈砲 砲身長三口径、榴彈砲 砲身長二口径、榴彈砲 砲身長一口径、榴彈砲 砲身長一口径、榴彈砲 砲身長一口径、榴彈砲	口径二種以上、臼砲 口径二種以上、臼砲 口径二種以上、臼砲 口径二種以上、臼砲 口径二種以上、臼砲 口径二種以上、臼砲 口径二種以上、臼砲	口径二種以上、臼砲 口径二種以上、臼砲 口径二種以上、臼砲 口径二種以上、臼砲 口径二種以上、臼砲 口径二種以上、臼砲 口径二種以上、臼砲	口径二種以上、臼砲 口径二種以上、臼砲 口径二種以上、臼砲 口径二種以上、臼砲 口径二種以上、臼砲 口径二種以上、臼砲 口径二種以上、臼砲
九七式自動砲 九四式三七七砲 九四式三七七砲 八八式七種野戰高射砲 九〇式五七種戰車砲 九四式三七七種戰車砲	九四式輕迫重砲 九三式十五種迫重砲 九二式步兵砲 九四式三七七種戰車砲 八八式七種野戰高射砲 九〇式五七種戰車砲 九四式三七七種戰車砲	九四式輕迫重砲 九三式十五種迫重砲 九二式步兵砲 九四式三七七種戰車砲 八八式七種野戰高射砲 九〇式五七種戰車砲 九四式三七七種戰車砲	九四式輕迫重砲 九三式十五種迫重砲 九二式步兵砲 九四式三七七種戰車砲 八八式七種野戰高射砲 九〇式五七種戰車砲 九四式三七七種戰車砲

註(海) 現用陸戰砲ヲ左ノ區分ニ依リ分類セリ

- 一 性能上ヨリノ分類
- 二 用途上ヨリノ分類
- 三 海軍ニ於テ取扱便宜上ノ分類

海軍ニ於テ取扱便宜上ヨリノ分類



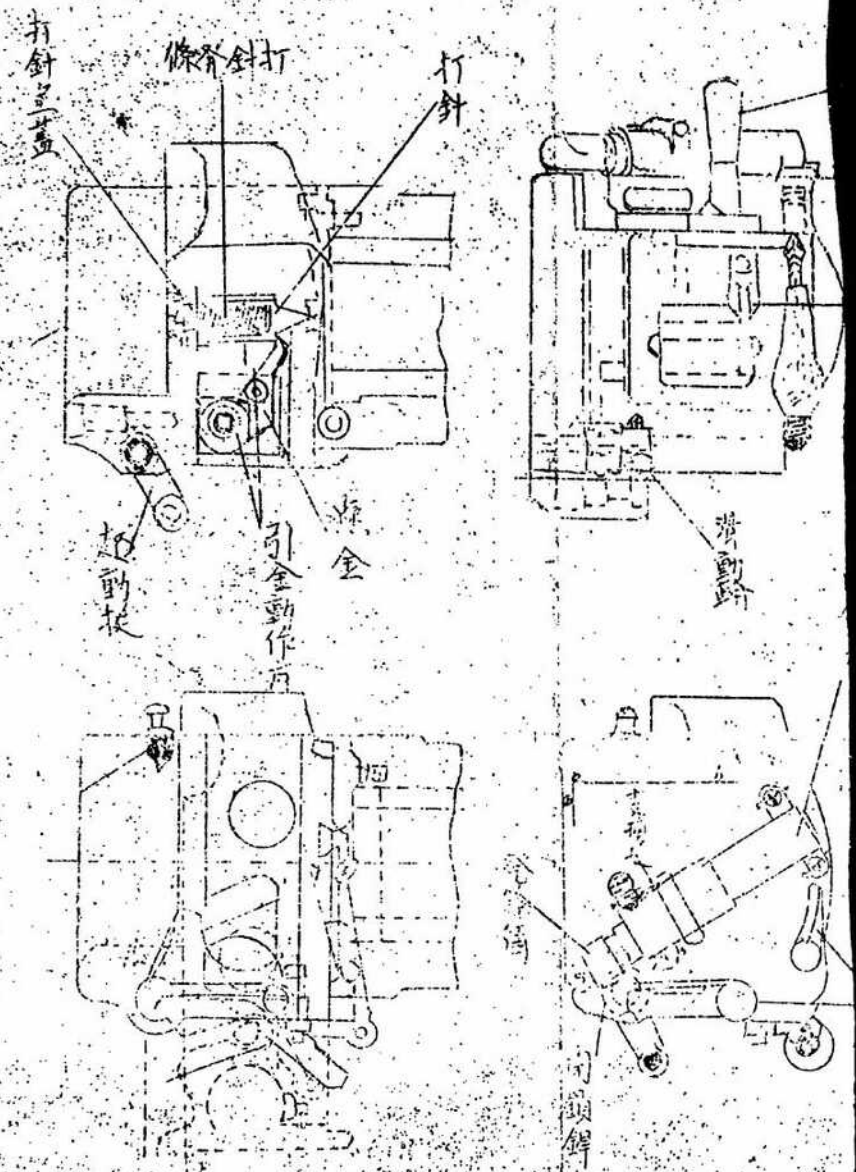


言  
方  
言  
土  
文  
音  
通  
入  
文

"	"	"	"	"	"	"	"	"	2/	"	"	24
									cg			cg
一七〇	一六〇	一五〇	一四〇	一三〇	一二〇	一一〇	一〇〇	八〇	八〇	八〇	八〇	六〇
二一四	二一〇	二〇〇	一九一	一八二	一七三	一六四	一五五	一四六	一三五	一三五	一三五	二〇一
五	〇	八	一	七	六	五	四	三	二	一	〇	八
NERK	HBO二	NERK	ZLIDJ	NERK	Z五F	NERK	NYKL	NUTT	"	"	"	NERK
八九	五五	三九	九二	六〇	九一	一五	三七	四三	四〇	三四	三五	三一
五	五	九	二	〇	一	五	七	三	〇	四	五	五
VIS	NPQ	VIXO	NGK	VIXO	NBA	VHC	VAF九	"	VIXO	"	"	パス

2/	24	"	"	"	2/	24	"	"	2/	隊
cg	cg				cg	cg			cg	
六〇	五〇	五〇	五〇	四〇	四〇	二〇	二〇	二〇	二〇	月〇
二〇一	二二〇	一八二	一七三	二二〇	一八五	二二五	一九八	〇〇二	一八〇	時間
八	〇	〇	〇	〇	五	五	八	〇	〇	
"	"	"	"	NERK	Z六B	VWF三	"	"	NERK	呼出符號
九	三〇	九	一〇	三六	一〇〇	二八	一四	六三	一五〇	方
四	〇	六	四	六	〇	八	四	三	〇	位
VIXO	不明	VHF	NWZ	VIXO		GYJ二	VHJ	NPM	PHF	交信相手
			NPM				VHF			

高次出波状況



〇 V 九 七









裝 填 裝 動

裝填速度管制装置、検査ヲナス  
 (六) 裝填頭弁條ハ良好ニシテ、裝填頭、起倒ハ円滑ニシテ、  
 ヲ積ム仰起位置ニ固ク留テ、準備ス  
 七 自動裝填装置、綜合試験ヲ行フ  
 (一) 裝填装置ニ致シテ給油機ニ、油ヲ充滿ス  
 (二) 裝填齒錐誘導溝ハ外部ニ露出スニ塵芥、浸入スニ機會  
 ヲ与テ、以テ持テ、普ニ意ヲ持テ塗油ス  
 (三) 裝填頭ヲ較較ニシテ、齒輪箱ニ止金ニ鉤ル点ヲ引入較較ヲ脱  
 シ、裝填架擬彈藥ヲ載セテ作動ヲ檢ス  
 (四) 然レテ、作動試験ハ、0.6690附近ニテ數回行ヒ、裝填  
 速度自動調整装置、作動ヲ併セテ檢ス  
 裝填頭、進込秒時彈藥電ヲ使用シ、0.7秒  
 ヲ基準トス、此、場合尾程、自動閉鎖、動作ヲ併セ  
 檢ス

甘油  
 水  
 清水  
 滴斗

自 置 裝

(一) 齒輪差防機鉄ハ上金、頭ヲ替リタル時止金ガ復旧  
 音響言ヲ判別スルコトヲ得  
 起動裝置、調整  
 起動裝置、調整  
 架軸後面、注意敵ニ其ニ行フ  
 調整後、望錐調整先螺ヲ緊締結ス  
 (五) 裝填弁條筒ニ甘油ヲ注入ス  
 甘油、濃度及清淨等ニ関シテ、駐退機、場合ト同一  
 注シテ、調整差防機前後、注意敵ニ依  
 注後、ハ氣孔程及排氣孔程ヲ緊締結ス

35

上圖ハ九糧高每砲常裝藥用信管分劃ヲ其ノ儘凡九式高射尖銳信管分劃  
 トシテ使用マルタメ、修正曲線ニシテ高度修正盤上ニ貼布使用ス

第五 操 法

一 配員及分担

- (長) 信管(照尺距離)決定
- (号) 命令ノ傳達、牽射管制、命令所指揮所間伝令
- (一) 上下測定秒時(分劃)測定、命令所變弁率測定所間伝令
- (二) 左右測定秒時(分劃)測定、命令所變弁率測定所間伝令
- (三) 上下苗頭修正並牽信 高度修正
- (四) 左右苗頭修正並牽信 高度修正
- (五) 信管分劃測讀並牽信
- (六) 測尺印点







樣式	發動機	行程	燃料消費	排氣量	純排水	超壕	攀登能力	最大速度	携行弾	武器	装甲板	地上高	全高	全幅	全重	區名	
																分	名
V型 「ダイセル」空冷 240PP		四	〇	一四六	〇	一五	長多短少	四〇〇	四〇〇	MG×2 (天銃)	〇~20 (±10)	〇	二二三〇	二二三〇	五五六	一四三	中戰車 九三式中戰車 (十八車)
V型 「ダイセル」空冷		五	一〇	三三五	一〇	二五	長多短少	四三一	四〇〇	47mm MG×2	前側 50 後側 25 上 20 12	〇	二八四六	二二三三	五七三一	一五五	中戰車 九三式中戰車 (十八車)
「ダイセル」空冷		三	一〇	一三七	一〇	二〇	長多	四〇〇	三〇〇	37mm MG×2	6~12 (±68)	〇	二二八〇	二〇七〇	四三〇〇	六六	輕戰車 九五式輕戰車
直立 「ダイセル」空冷		三	一〇	一三一	〇	二〇	長多短少	五〇〇	三〇〇	37mm MG×2	6~12 (±16)	〇	二八〇〇	二二三〇	四二一〇	六六	輕戰車 九八式輕戰車 (十二車)
直立 「ダイセル」空冷		二	一〇	一〇二	〇	一六	多	四二〇	九八	MG×1 又ハ	前側 12 後側 10 上 12	〇	一七七	一九三	三三	四二五	輕裝甲 九式輕裝甲

帝國海軍現有戰車要目表

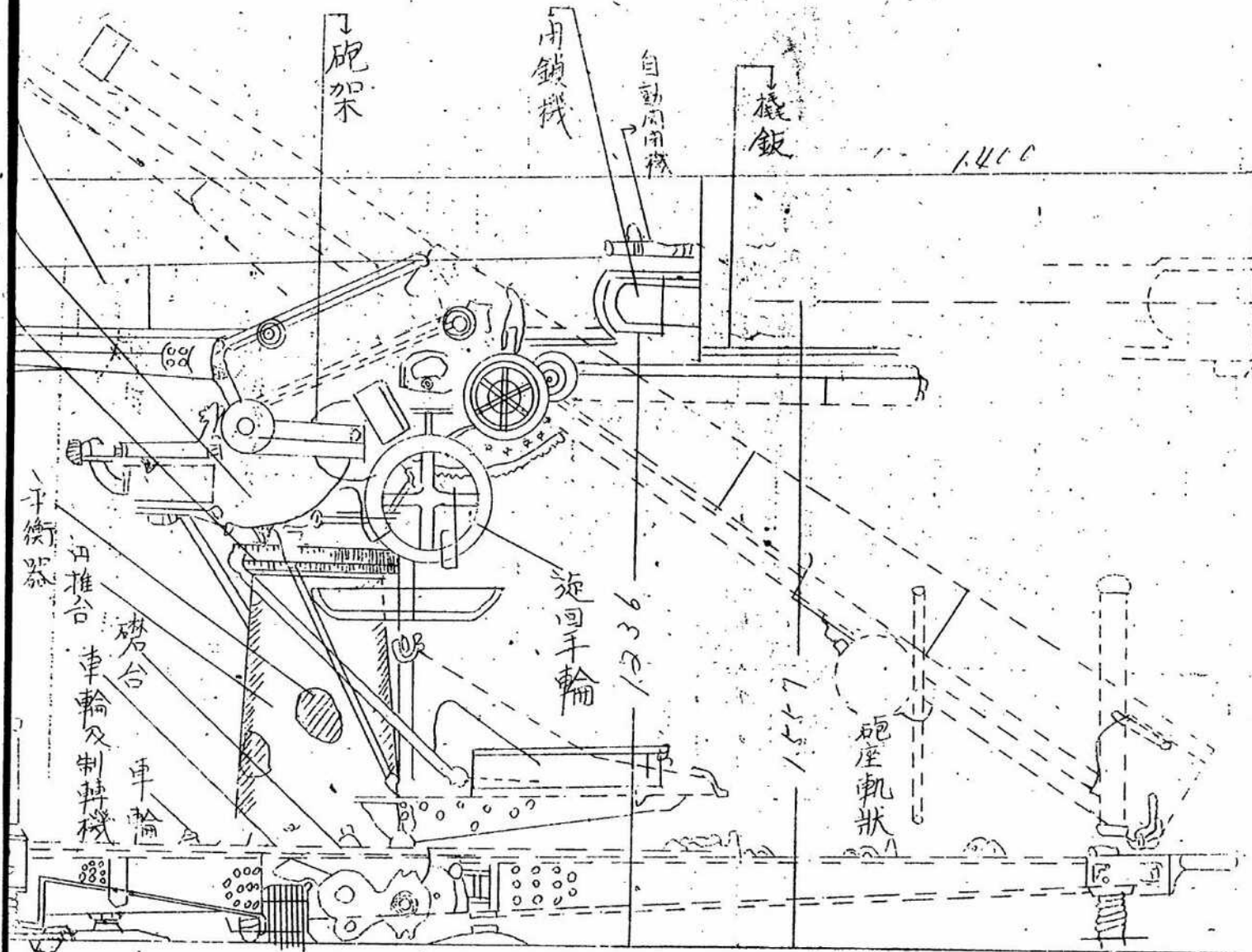
〔一〕

〔五〕

〔九〕

(參)

砲架就地陣図二第



九九式小銃(特)

九九式小銃ヲ量産化セルモノ

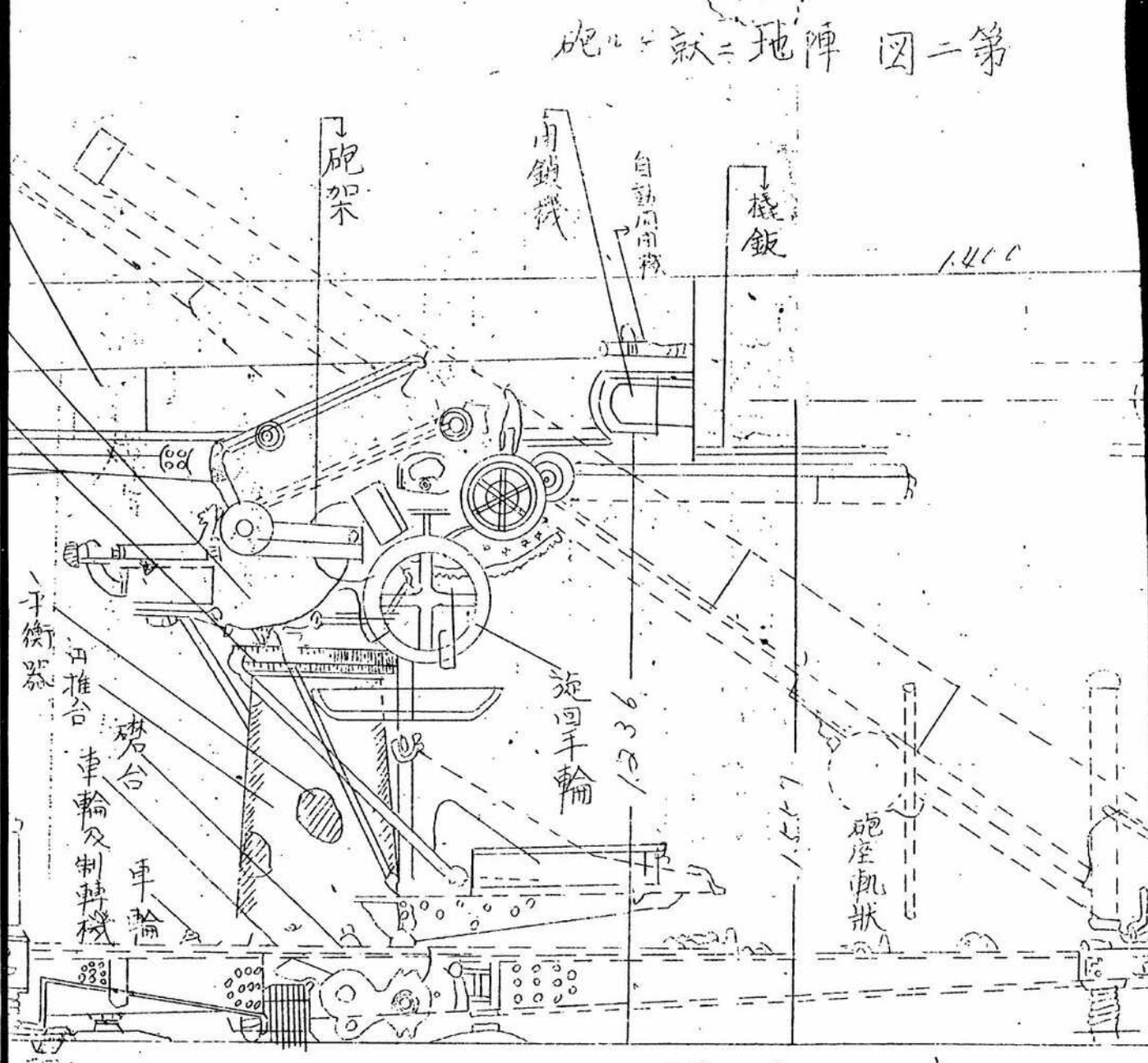
九九式小銃ノ機構性能及要員全然同じ  
 量産ヲ容易ナラシムルト共ニ銃身以外ハ  
 教練銃屋ヲ製成可能ナラシメタリ  
 主ナル構造  
 一機体用心鉄照尺座彈倉底飯等ヲ可鍛鑄  
 鉄トス  
 二彌狀遊底履背員率ヲ停止ス  
 三履底丹筒ノ積貯トシテ裝填ス

用途

特徴

九九式小銃

目 要		目 要	
特 徴	用 途	特 徴	用 途
散布状況 有効射程 全長 口径 重量 二〇米(杉板約十五発ヲ射スル) 二〇米ニシテ米高四二個(彈子八一ニ箇ニ本ヤ 散弾銃 彈藥五(機銃十二番彈藥 ヲ使用シ得ル量産容易ナルニ辨裝拳銃 アリ)	拳銃代用機関矩銃代用 二四六発 一八八発 三三発	九九式小銃ヲ量産化セルモノ 九九式小銃ト機構性能及要員全同 量産ノ極メテ容易ナラシムルト共ニ銃身以外ハ 散弾銃屋ヲ創設シテ可能ナラシメタリ 主ナル用處 一機用ハ心銃照尺座彈倉及飯等ヲ可鍛鑄 鉄トス 二彌込遊底履背肩車ヲ停止ス 三尾座月筒ト横桿トヲ捲込ス 四式ニ連裝散弾拳銃	九九式小銃(特)







目 要		目 要	
用 途	装 甲	用 途	装 甲
陸上用、簡易ナル發煙莖	前面防弾鋼板。耗ニシテ鋼板ハ耗ヲ追加 固有速力約四。燃費ノ操縱中ハ約五。燃 無線式ト有線式トニ種アリ	陸上用、簡易ナル發煙莖	前面防弾鋼板。耗ニシテ鋼板ハ耗ヲ追加 固有速力約四。燃費ノ操縱中ハ約五。燃 無線式ト有線式トニ種アリ
無木硫磺 ニ。年充填スルモノニテ充備重量 二四斤		無木硫磺 ニ。年充填スルモノニテ充備重量 二四斤	
所要時間ニ應ジ注水シ發煙セシム		所要時間ニ應ジ注水シ發煙セシム	
三―一。分		三―一。分	
管制方式 燃費ノ操縱可能		管制方式 燃費ノ操縱可能	
約一〇〇。米		約一〇〇。米	
三〇。年發煙莖		三〇。年發煙莖	

自走爆藥車

目 要		目 要	
用 途	性 能	用 途	性 能
對空機攻撃(三式通常彈ノ代用)	四十五口径十二種高角砲四式燒夷彈	對空機攻撃(三式通常彈ノ代用)	四十五口径十二種高角砲四式燒夷彈
通常彈ニ同シ		通常彈ニ同シ	
一箇七八センチメートル燒夷彈ヲ填シテリ數量四八箇		一箇七八センチメートル燒夷彈ヲ填シテリ數量四八箇	
下ノ制限ニ依リテ		下ノ制限ニ依リテ	
九一式府限信管		九一式府限信管	
約二五〇。米		約二五〇。米	
約三〇〇。度		約三〇〇。度	
三式通常彈ノ代用彈ニシテ構造簡單工作容易ナルモノ		三式通常彈ノ代用彈ニシテ構造簡單工作容易ナルモノ	
存速四三。秒ニ於テ彈子飛行巨勢		存速四三。秒ニ於テ彈子飛行巨勢	
三式時限信管 一型		三式時限信管 一型	
對空用(着発時限)對艦艇ニモ使用可能		對空用(着发時限)對艦艇ニモ使用可能	
四〇口径八種高角砲 短八種高角砲		四〇口径八種高角砲 短八種高角砲	
八八式七種野戰高角砲		八八式七種野戰高角砲	
三式通常彈 一〇式高射火銃彈		三式通常彈 一〇式高射火銃彈	
時限〇秒ヲ三十五秒		時限〇秒ヲ三十五秒	
着發 瞬發		着發 瞬發	







特三式内火艇

重量	自重二五磅九〇陸上八五備重二六五五〇〇
主要寸法	全長一〇米三〇〇 全幅三米一〇〇 全高三米一〇〇
兵	裝一七式四七戰車銃(手備三挺)
裝	甲前面五批側面二〇一六批上面三批
發動機	機二〇馬力V型一三氣筒七七七機
速度	陸上每時三〇秒多上每時一二行
航續	陸上三〇行(二〇行每時) 水上二八行(九行每時)
材	半休木條行而水防蓋施七六度日 微休水蓋上二〇氣圧外三耐三事 得

用途	三式噴進器 六番陸爆用 一型 二型 爆彈殘彈利用橋頭堡破壞敵陣威嚇
六番陸爆用	射程 約 一〇〇〇米
六番陸爆用	重量 約 九〇磅
六番陸爆用	散布見 一〇〇〇米ニ遠近三〇〇米左右五〇〇米
六番陸爆用	射程 約 三〇〇米
六番陸爆用	重量 約 四〇磅
六番陸爆用	射程 約 一〇〇〇米
六番陸爆用	重量 約 一八〇磅
六番陸爆用	射程 約 三七〇米
六番陸爆用	重量 約 一〇〇度
六番陸爆用	射程 六番及五番八何七全長約七米 砲狀水艇器 ニシテ電氣点火セリ



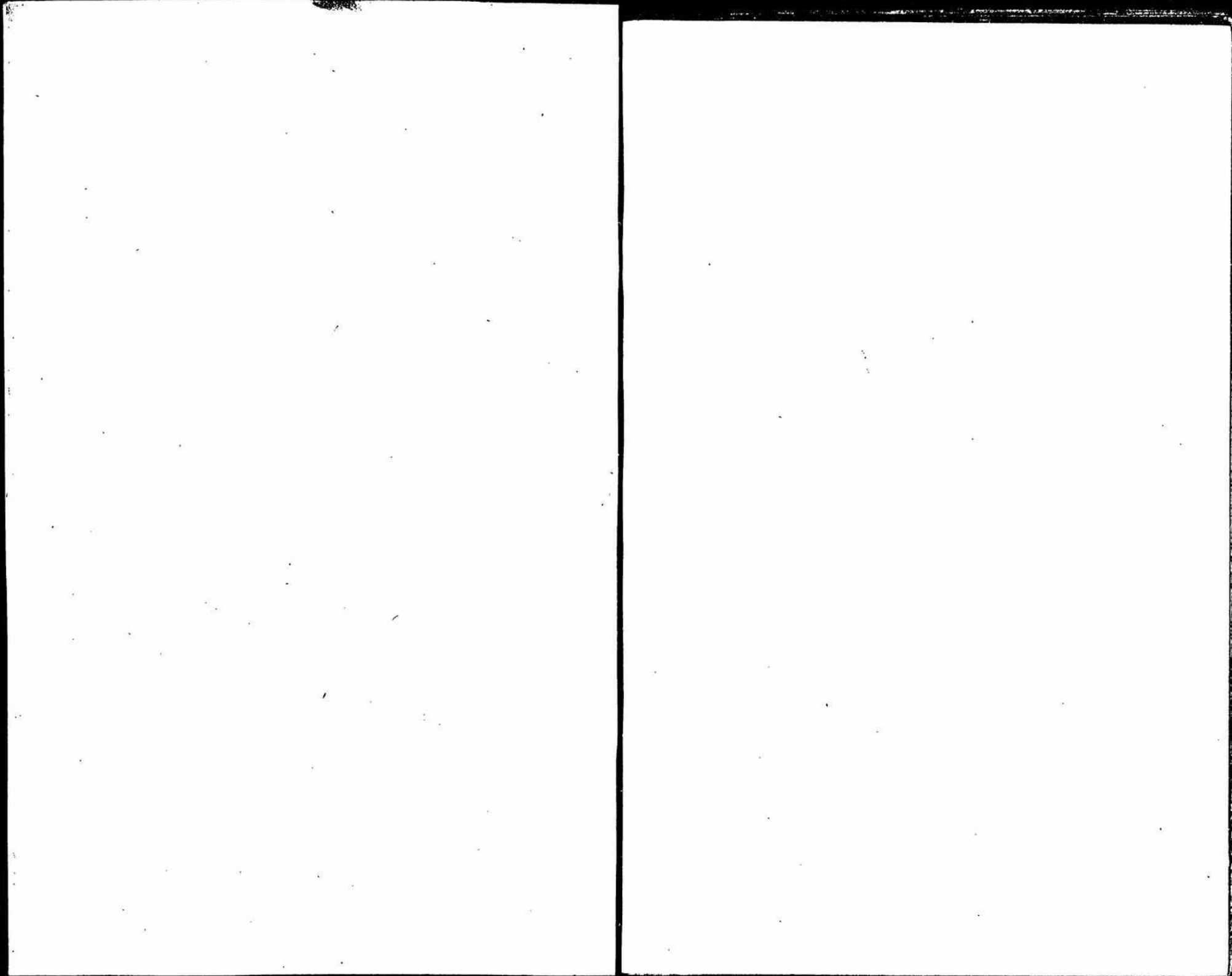


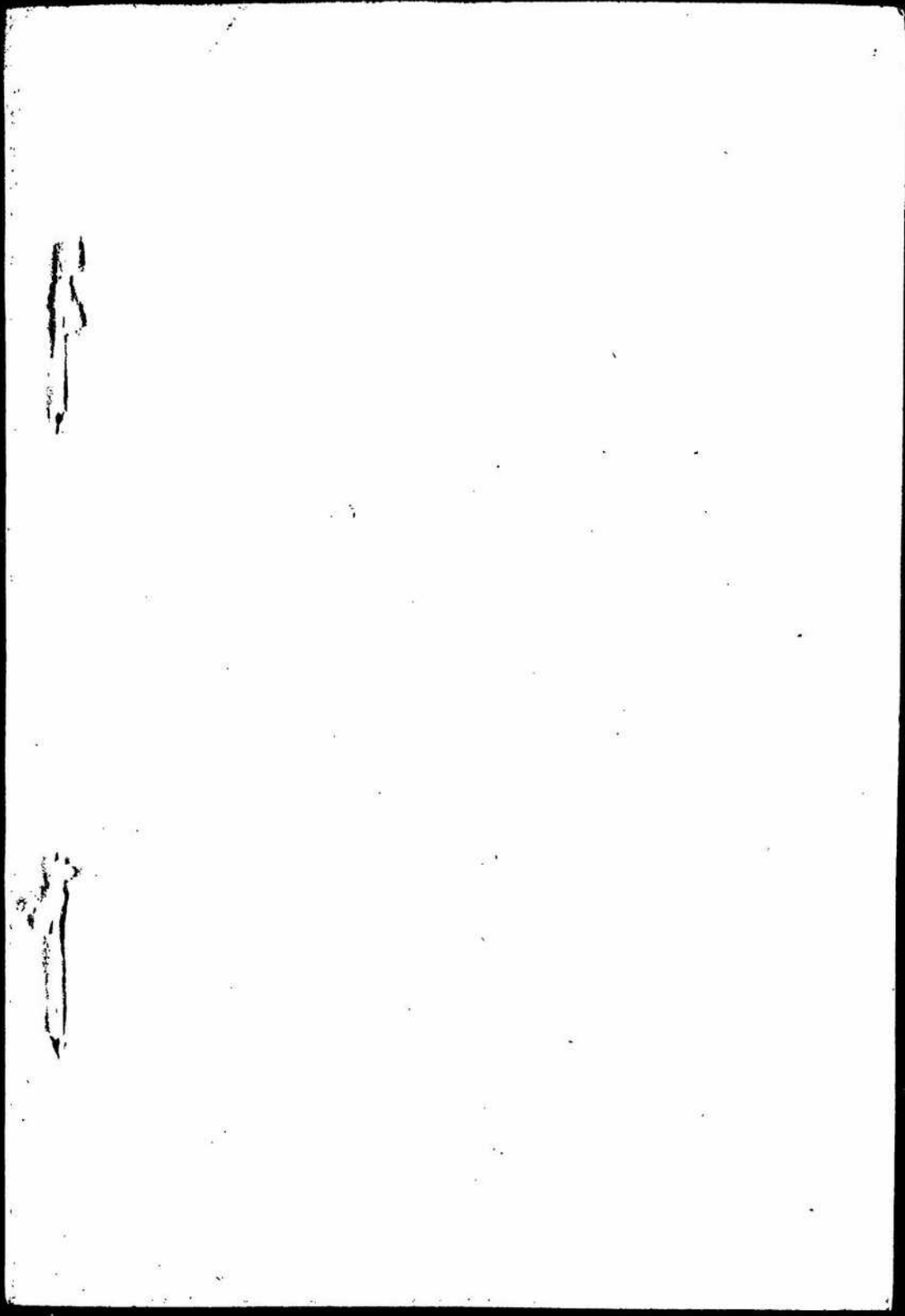
目										要		
重量	最大投擲高	筒内径	管内径	筒肉厚	管内厚	管全長	筒全長	筒重量	管重量	筒重量	重量	筒重量
約一〇〇瓦	約一〇米	約四五耗二	大耗七五銃用 七耗八銃用 七耗五	約一耗五	約一耗五	約一〇九耗	約一〇九耗	約一五二瓦	約三二瓦	約二五〇耗	約七三〇瓦	約一五二瓦

三八式歩兵(騎)銃九式小(短小)銃(器全部黒色ニ鍍染ス)

用途	口径	重量	全長	自動機式	彈倉様式	發射速度	初速	最大照天	特徴
狙撃用(人馬殺傷)急襲兵器	七・七耗	四・〇七七耗	一・〇七六米	リボルバー式	固定弾倉装填数一〇発	毎分一〇〇発	六八九	約一三〇〇	主として歩兵ハガン・自動小銃(米軍制式兵器)式ヲ採 用シ之ニ於テ小銃要領一ノ管ニ長短二種ノ管ヲ用ルルガ如ク又高 下ノ差下ヲ得テ三ノ管ニ用ルルガ如ク此ノ銃ニ計重七三〇ワ 一三〇〇 米

四式自動小銃







m 1 2 3 4 5 6 7 8 9 11

国立公文書館	
分類	(返) (赤)
配架番号	3 A
	14
	32-50

SHIPPING ADVICE# 10112  
SACK # 1143  
ITEM #

規則第七十一條適用

五式十五糎高射砲取扱上ノ注意事項

昭和二十年四月三十日  
第一陸軍技術研究所

總 說

第一 本火砲ハ高高度目標ニ對スル制空ヲ用途トシテ設計製作セラレタルモノニシテ特ニ第一號及第五號砲ハ早急ニ上記目標ノミヲ眼目トシテ完成セルモノナルヲ以テ今後兩火砲ノ成績ニ鑑ミ所要ノ修正ヲ行フト共ニ照準機其他部品中既製ノ部品ヲ使用シ能力不十分ナリシ點モ逐次相當部品ノ完成ニ伴ヒ之ニ置換ヘ能力ヲ増大スルコトトス從テ最初ノ二門ニハ使用上ノ制限能力不十分ナル點有ル可キモ兩火砲ノ取扱ノ經驗ニ鑑ミ次期完成品ノ向上ヲ豫期シ取扱上注意シ十分現有能力ヲ發揮スル如ク心掛ルコト

第二 最初ノ二門ニ於テ特ニ能力上不十分ナル點ハ次ノ二點ニツキ豫メ特性ヲ承知シ取扱フヲ要ス

ノ照準機ハ電力裝置及整動機ノ設計製作期日間ニ合ハザリシタメ既製ノ十二高用ノモノヲ利用セリ。之ガタメ各部ノ重量十二高ニ比

めくれず